

酒井 知恵子

サカイ チエコ

Chieko Sakai

健康科学部 看護学科 教授

学歴・学位

2013年3月 鳥取大学大学院 医学系研究科 博士前期課程 修了 修士（保健学）（第162号）

2019年3月 鳥取大学大学院 医学系研究科 博士後期課程 修了 博士（保健学）（第37号）

主要職歴

2003年1月～2014年3月	特定医療法人財団同愛会博愛病院,生活習慣病センター（副主任）
2010年4月～2015年3月	独立行政法人国立病院機構米子医療センター附属看護学校（非常勤講師）
2014年4月～2022年8月	鳥取大学医学部保健学科 助教（成人・老人看護学）
2022年9月～2024年3月	鳥取大学医学部保健学科 講師（成人・老人看護学）
2024年4月～現在に至る	広島都市学園大学健康科学部看護学科 教授（成人看護学）

専門分野

成人看護学（慢性期）

主な担当科目

発達看護学（成人看護学方法論Ⅰ：慢性期）、発達看護学概論、成人看護理論、卒業研究、看護学総合演習Ⅲ（看護実践能力の統合）

研究テーマ

糖尿病患者と味覚

ひとこと

夢(目標)を描いて前に向かって歩いて下さい。
時には、立ち止まることもあると思いますが、必ず実現できる日がきます。
ゆっくり焦らず必ず道は開けます。

その他（所属学会・団体）

日本看護協会、広島県看護協会、日本肥満学会、日本糖尿病教育・看護学会、日本看護研究学会、
日本看護科学学会、日本がん看護学会

研究活動

学術論文

以下査読付き論文のみ記載

1. Shimohiro, H., Taniguchi, S., Koda, M., Sakai, C., Yamada, S
Association between serum soluble low-density lipoprotein receptor levels and metabolic factors in healthy Japanese individuals. *Journal of Clinical Laboratory Analysis*. 29: 52-56, 2015
2. Kanayama S, Sakai C, Aoto H, Endo Y, Minamimae K, Katayama T, Nagaishi JI, Hanaki K
Childhood dietary intake: Comparison between anorexia nervosa and healthy leanness. *Pediatrics international : official journal of the Japan Pediatric Society* 61(1) 73-79 2018
3. Chieko Sakai, Sunao Abe, Minoru Kouzuki, Hisashi Shimohiro, Yoshie Ota, Hironori Sakinada, Tatsuo Takeuchi, Tsuyoshi Okura, Takeshi Kasagi, Keiichi Hanaki
A Randomized Placebo-controlled Trial of an Oral Preparation of High Molecular Weight Fucoidan in Patients with Type 2 Diabetes with Evaluation of Taste Sensitivity. *Yonago acta medica* 62(1) 14-23 2019
4. Tanimura C, Aoto H, Kobayashi N, Majbauddin A, Morita T, Otani S, Inoue K, Tokushima Y, Fukada M, Hanaki K, Sakai, C., Okura, T., Kageyama, S., Kurozawa, Y., Flores, R., and Raymundo, R.
Effects of a Self-efficacy Theory-Based Training Program for Peers of Patients with Type 2 Diabetes. *Yonago acta medica*.2020 (in press) 63(4) 282-293 2020
5. Sakai, C., Sakinada, H., Takeuchi, T.
Evaluation of Color Vision with an Instruction Tool in Patients with Type 2 Diabetes. *International Journal of Japanese Nursing care practice and study*. 9: 16-20, 2020
6. Sakai, C., Takeuchi, T.
Evaluation of patient education in patients with lipo hypertrophy at insulin injection site: A case study. *International Journal of Japanese Nursing care practice and study*. 9: 21-23, 2020
7. Teppei Sunaguchi, Yosuke Horikoshi, Takehiko Hanaki, Teruhisa Sakamoto, Kazuhiro Nakaso, Chieko Sakai, Kazunari Yamashita, Shigeo Ohno, Yoshiyuki Fujiwara, Tatsuya Matura
High Glucose-stimulated aPKC Activation Promotes Pancreatic Cancer Cell Progression Through YAP Signaling. *Anticancer research* 43(11) 4843-4853 2023

原著(和文)

以下査読付き論文のみ記載

1. 酒井知恵子
平成 24 年度鳥取大学大学院医学系研究科保健学博士前期課程論文集(看護学分野・医用検査学分野)
2013
2 型糖尿病患者の食行動・味覚の特徴と DPP-4 阻害薬による変化について.
2. 松下遥香, 森脇真美子, 八幡風詩, 酒井知恵子
米子医学雑誌 73 : (1/4)21-30, 2022

2 型糖尿病患者の食事療法に対する家族支援の実態と課題.

3. 石破さくら, 澤井花音, 針山朋子, 酒井知恵子
米子医学雑誌 75(1/2/3) 1-9 2024
isCGM 使用による心理的影響に関する文献検討.

著書

1. 私たちの看護外来 専門外来の実際(第1回) 生活習慣病センターにおける看護実践と患者指導のポイント
酒井知恵子
外来看護 2011年10月
2. 屋根瓦式教育システム型実習前訓練における教える側学生への効果
谷村千華, 野口佳美, 酒井知恵子, 西尾育子
看護教育 2015年4月
3. 活躍する Medical Staff の最前線
藤岡 洋平, 酒井 知恵子, 太田 友樹, 中山 奈都子, 大谷 朋子, 富田 祐一郎
尿酸と血糖 2016年4月
4. 屋根瓦式慢性看護学実習前演習における教えられる側学生への効果
谷村千華, 野口佳美, 西尾育子, 酒井知恵子
2016年10月

その他

1. 山本美輪, 中條雅美, 谷村千華, 西尾育子, 大庭桂子, 野口佳美, 酒井知恵子, 三好陽子, 吉村純子, 太田典子, 櫛田大輔, 松井幸子, 村瀬由貴, 櫻井優祐
シニア生活応援BOOK 鳥取県版介護ガイド “Ai” 鳥取県の介護がわかる本特集 介護予防「健康命」を伸ばして元気に生きる秘訣.
株式会社鳥広マガジン 11:92-101, 2016

学会発表(国際学会)

1. Sakai, C., Shimohiro, H., Ota, Y., Sakinada, H., Takeuchi, T., Taniguchi, S., Hanaki, K.
Eating behavior and taste threshold as possible predictors of the efficacy of DPP-4 inhibitors
73rd scientific sessions American Diabetes Association, Chicago USA, 2013
2. Tsuyoshi Okura, Youhei Fujioka, Risa Nakanishi, Hideki Shiochi, Keisuke Sumi, Kyoko Shoji, Ayumi Murawaki, Kazuhiko Matsuzawa, Schoichiro Izawa, Chieko Sakai
20/(Fasting C-Peptide x Fasting Plasma Glucose) Is a Novel Index of Insulin Resistance with Small Effect of Hepatic Insulin Clearance
DIABETES 64 A496-A496 2015年6月
3. Sakai, C., Horikoshi, Y., Abe, A., Kozuki, M., Shimohiro, H., Ota, Y., Sakinada, H., Takeuchi, T., Okura, T., Kasagi, T., Hanaki, K.
Enhanced Taste Sensitivity in Patients with Type 2 Diabetes Oral Preparation of High Molecular Weight Fucoidan: Fucose-containing Sulfated Polysaccharides

77rd scientific sessions American Diabetes Association, San Diego USA, 2017

4. Sakai, C

Relationship between taste recognition thresholds and obesity in type 2 diabetes
scientific sessions American Diabetes Association, (web), 2021

5. Sakai C., Horikoshi, Y., Mizuta, E., Matsura, T., Hanaki, K.

Effects of Umami Stimulation on Oral Environment of Type 2 Diabetes Mellitus Patients
84 rd scientific sessions American Diabetes Association (Orlando) 2024

学会発表

1. 先瀬浩功, 古志稔, 酒井知恵子, 竹内龍男
当院生活習慣病センターにおける検査部の取り組み
日本医療マネージメント学会抄録集 5th 2008 年
2. 先瀬浩功, 古志稔, 酒井知恵子, 竹内龍男
当院糖尿病外来における診療前介入の取り組み HbA1c 変動症例での迅速報告の有用性
中国四国医学検査学会 41th 2008 年
3. 中村政則, 平木綾子, 塚田康弘, 先瀬浩功, 古志稔, 酒井知恵子, 竹内龍男
小児感染における単核好中球と炎症マーカーの比較検討
中国四国医学検査学会 41th 2008 年
4. 酒井知恵子, 先瀬浩功, 田中香寿美, 竹内龍男
検査部との連携により診察前の有用な聞き取りを行い得た症例
日本糖尿病教育・看護学会 学術集会抄録集 13th 196 2008 年 9 月
5. 酒井知恵子, 先瀬浩功, 竹内龍男
妊娠糖尿病症例における糖尿病療養指導士としてのかかわり
日本看護学会抄録集母性看護 40th 9 2009 年 8 月
6. 酒井知恵子, 先瀬浩功, 竹内龍男
指導ツールを用いた糖尿病患者の色覚調査
日本糖尿病教育・看護学会学術集会抄録集 14th 252 2009 年 9 月
7. 酒井知恵子, 先瀬浩功, 竹内龍男
インスリン自己注射患者における収納 BOX の活用
日本糖尿病教育・看護学会学術集会抄録集 15th 116 2010 年 10 月
8. 酒井知恵子, 先瀬浩功, 大太好恵
検査部見学ツアーによる採血業務の意識変化 ～外来看護師の立場から～
中国四国医学検査学会 43th 151 2010 年 11 月
9. 酒井知恵子, 先瀬浩功, 竹内龍男
血糖自己測定値の変動から患者自身がインスリン変性に気づいた一例
日本糖尿病教育・看護学会 学術集会抄録集 16th 132 2011 年 9 月
10. 酒井知恵子
2 型糖尿病患者の食行動・味覚の特徴と DPP-4 阻害薬による変化について
第 56 回 日本糖尿病学会年次学術集会 2012 年 5 月
11. 木村真司, 遠藤有里, 南前恵子, 酒井知恵子, 花木啓一
新しい小児の生活習慣評価法 イラスト選択法を用いた食事・運動性向の解析
日本肥満学会学術集会抄録集 33th 18(Suppl.) 155-155 2012 年
12. 酒井知恵子, 先瀬浩功, 竹内龍男
血糖自己測定の測定ポイントを変更したことで治療に前向きになれた一症例
日本糖尿病教育・看護学会 学術集会抄録集 17th 171 2012 年 9 月

13. 酒井 知恵子, 下廣 寿, 大太 好恵, 先灘 浩功, 竹内 龍男, 花木 啓一
DPP-4 阻害薬の有効性と食行動・味覚指標の関連
糖尿病 56(Suppl.1) S-394 2013 年 4 月
14. 下廣 寿, 酒井 知恵子, 竹内 龍男, 花木 啓一, 大倉 毅, 加藤 雅彦, 山本 一博, 谷口 晋一, 山田 貞子
2 型糖尿病患者における血清中の可溶性 LDL 受容体の意義
糖尿病 56(Suppl.1) S-204 2013 年 4 月
15. 酒井知恵子, 竹内龍男
インスリン注射部位に皮下脂肪過形成を生じていた患者への指導を振り返る
日本糖尿病教育・看護学会 学術集会抄録集 18th 135 2013 年 9 月
16. 下廣 寿, 孝田 雅彦, 谷口 晋一, 酒井 知恵子, 花木 啓一, 山田 貞子
血中可溶性 LDL 受容体濃度測定の有用性
The Lipid 27(1) 105-105 2016 年 1 月
17. 野口佳美,酒井知恵子,西尾育子,谷村千華
先輩看護学生参加型による急性期看護学実習前演習の 3 年次看護学生への効果 不安に焦点をあてて
医学教育 47(1) 224-224 2016 年 7 月
18. 金山俊介, 酒井知恵子, 青戸春香, 木村真司, 遠藤有里, 南前恵子, 花木啓一
小児期の食物摂取量の性差について：小児用簡易型自記式事歴法質問票による解析
日本肥満学会学術集会抄録集 38th 2017 年
19. 宮平奈津美, 金森萌々子, 松林裕香, 鐘築千晶, 丸尾高弘, 酒井知恵子, 遠藤有里, 南前恵子, 花木啓一
小児の食習慣形成に関連する要因の分析：幼児期と学童期食物嗜好の比較
小児保健研究 77(suppl):207-207 77(講演集) 207-207 2018 年
20. 丸尾高弘, 鐘築千晶, 金森萌々子, 宮平奈津美, 松林裕香, 酒井知恵子, 遠藤有里, 南前恵子, 花木啓一
学童期の偏食の要因について：親・保護者の偏食に着目して
小児保健研究 77(suppl):207-207 77(講演集) 207-207 2018 年
21. 松林裕香, 金森萌々子, 宮平奈津美, 鐘築千晶, 丸尾高弘, 酒井知恵子, 遠藤有里, 南前恵子, 花木啓一
小児の食習慣と偏食の現状：小学生への質問紙調査より
小児保健研究 77(suppl):209-209 77(講演集) 209-209 2018 年
22. 酒井知恵子
2 型糖尿病患者の味覚認知閾値：肥満との関連について
日本肥満学会学術集会抄録集 39th 24(Supplement) 2018 年 10 月
23. 堀越洋輔, 酒井知恵子, 市原克則, 水田栄之助
肥満モデルマウスにおける味細胞の形態変化と細胞極性制御分子に対する影響
日本味と匂学会学術集会抄録集 53th 2019 年 9 月

24. 堀越洋輔, 市原克則, 酒井知恵子, 中曾一裕, 水田栄之助, 今村武史, 松浦達也
肥満マウス味細胞における細胞極性制御分子に対する影響の検討
日本組織細胞化学会総会・学術集会講演プログラム・予稿集 61 回 56-56 2020 年 12 月
25. 堀越洋輔, 中富毅, 仲川清隆, 松浦達也, 酒井知恵子, 中曾一裕
トコトリエノールはエストロゲン受容体との相互作用を介して創傷治癒を促進する
ビタミン Vol.97 No.4 2023 2023 年 6 月

招待講演

1. 酒井知恵子
あなたにもできる水銀血圧計の使い方
鳥取県臨床検査技師会生物化学分析部門・生理機能検査部門合同研修会,2011 年
2. 酒井知恵子
インスリン手技指導者の心得
サノフィ・アベンティス株式会社 社内研修会 2011 年 10 月 11 日
3. 酒井知恵子
救急時の対応
鳥取県西部中小企業青年中央会 4 月家族例会, 2012 年
4. 酒井知恵子
応急処置 (熱中症・骨折・アナフィラキシーショック時の対応)
鳥取県米子市立加茂小学校 2012 年
5. 酒井知恵子
外来での糖尿病療養指導
第 5 回臨床糖尿病セミナー 2012 年 2 月 19 日
6. 酒井知恵子
味覚検査キットの使用経験
鳥取県臨床検査技師会生物化学分析部門・生理機能検査部門合同研修会 2012 年 9 月 1 日
7. 酒井知恵子
低血糖症と血糖測定の理解を深めよう
消防職員特別教育救急救命士処置拡大コース 2013 年 3 月
8. 酒井知恵子
サイエンスとしての糖尿病看護
第 3 回鳥取県立中央病院・糖尿病療養指導講習会ランチョンセミナー 2014 年 2 月
9. 酒井知恵子
糖尿病療養指導士としての看護師の役割
鳥取県臨床検査技師会 2014 年 9 月
10. 酒井知恵子
DPP-4 阻害薬の有効性と味覚指標の関連

第 16 回 鳥取県西部糖尿病治療研究会 2015 年 8 月

11. 酒井知恵子

糖尿病及び低血糖の病態と治療

消防職員特別教育救急救命士処置拡大コース 2015 年 10 月

12. 酒井知恵子

ジョスリン糖尿病センターでのメディカルスタッフの役割

第 47 回日本看護学会慢性期看護学術集会ランチョンセミナー2 2016 年 11 月

13. 酒井知恵子

困難症例から学ぶ～患者の自己効力感や治療意欲を高める看護介入～

第 1 回 鳥取県糖尿病看護研究会 2017 年 7 月

14. 酒井知恵子

糖尿病患者が行動を変える時 ～長年、変えることのできなかつた行動を変化させたきっかけとは～

糖尿病スキルアップセミナーin 米子 2018 年 2 月

15. 酒井知恵子

令和 2 年度鳥取県内の消防職員、救急救命士への消防職員特別教育介護技術研修会

2020 年 9 月 26 日

16. 酒井知恵子

脱フレイル!今こそ呼び起こせ筋肉パワー

第 4 回鳥取県糖尿病看護研究会 2021 年 9 月

17. 酒井知恵子

心不全看護の質を高めよう

令和 5 年度 公益社団法人鳥取県看護協会研修会 2023 年 9 月 6 日

18. 酒井知恵子

酸素療法に強くなろう

令和 6 年度 公益社団法人鳥取県看護協会研修会 2024 年 9 月 6 日

その他

1) 受賞

2023 年 Yonago Actc Medica High Citation Award

2) 外部資金獲得

1. 鳥取大学医学部学長経費（教育・研究改善推進費）,H27,代表,「味覚閾値を指標にした新しい糖尿病療養指導法の科学的根拠」,総額400千円.
2. 科学研究費補助金「基盤研究(C)」,H28-30,代表,「味認識の変化を利用した新規食事療法による糖尿病患者の甘味嗜好改善効果の検討」,総額4810千円.

3. 科学研究費補助金「基盤研究(C)」,H31-R3,代表,「うま味刺激による口腔内環境改善効果を利用した糖尿病患者の甘味嗜好抑制作用の検討」,総額4290千円.
4. 科学研究費補助金「基盤研究(C)」,R4-R6,代表,「うま味刺激による筋肉-脳ネットワーク強化を介した糖尿病患者の情動改善効果の検討」,総額4290千円.

3) 委員歴

2014年 鳥取県がん医療セミナー運営委員

2015年 第29回日本小児脂質研究会学術集会 運営委員

2015年 鳥取大学国際乾燥地研究教育機構 人間開発プロジェクトフィリピン低所得者層地域における糖尿病予防事業委員

2015年4月--2018年3月 鳥取県委託事業「看護教育の質の向上支援事業」、看護教育の質の向上支援研修会、実行委員

2016年4月--2016年11月 日本看護学会 平成28年度日本看護学会抄録選考委員会委員

2019年 第29回日本医学看護学教育学会学術学会 運営委員

2022年7月 第16回鳥取県看護研究学会査読委員

2022年10月--2024年9月 日本糖尿病教育・看護学会編集委員会 専任査読者

2024年8月--2026年3月 広島県医療介護基盤課、広島県看護職員確保対策協議会部会「看護職員キャリア支援ワーキンググループ」委員

4) その他

2005年日本救急医学会認定 ICLS インストラクター (認定番号 第468)

2006年日本救急医学会公認病院前外傷教育プログラム JPTEC インストラクター (認定番号 第3140)

2008年 日本糖尿病療養指導士 (認定番号 第15153)

2016年 ジョスリン糖尿病センター-DOIT プログラム終了 (USA)